

# 国立国語研究所学術情報リポジトリ

## 木曾川方言の疑問文の文末音調

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-11-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.15084/00002443">https://doi.org/10.15084/00002443</a>

# 木曾川方言の疑問文の文末音調

木部 暢子<sup>1</sup>

## 1 はじめに

東京方言では、疑問文の文末がふつう上昇調で発音される。それに対し、諸方言には文末が上昇調にならない方言がある。木部（2010, 2013, 2019）ではこのような各地の状況を概観して、全国方言の疑問文の文末音調を「上昇調タイプ」「下降調タイプ」「相補タイプ」「漸上昇調タイプ」の4つに類型化した。木曾川方言は、このうち「相補タイプ」（WH 疑問文では文末が下降し、Yes/No 疑問文では文末が上昇するタイプ）に属する。

木曾川方言が「相補タイプ」に属することは、先行研究で長野県松本市方言や愛知県名古屋市方言が「相補タイプ」であることから予測されたことではあったが、2017年の調査では、木曾川方言の「相補タイプ」が文末詞の有無にかかわらず、WH 疑問文では文末が下降し、Yes/No 疑問文では文末が上昇するタイプであることが明らかとなった。

## 2 疑問文の文末音調の4類型について

疑問文の文末音調の4類型について、簡単に説明しておこう。以下には、木部（2010, 2019）に示した4つのタイプを示す。

### 2.1 文末音調の種類

諸方言の疑問文の文末音調のタイプを類型化するとき、木部（2010, 2019）では文末音調が上昇調であるか下降調（非上昇調）<sup>2</sup>であるかを基準として諸方言を分類した。文末音調が果たしてこの2種類でよいかどうかについては、最初に考えてみる必要がある。たとえば、上昇も下降もしない「平調」のようなものもあるという考えもあるだろう。そこで、文末にどのような音調が現れるかを整理してみると、東京方言に関しては先行研究がかなりあるが、方言に関してはほとんど報告がない。また、東京方言に関してもいろいろな説があって、定説がない。たとえば、次のような具合である。

- ① 4種類：疑問型上昇、くだりのぼり音調、強調型上昇、上昇下降（郡 2003）
- ② 5種類：平調、降調、昇調1、昇調2、@型類（国立国語研究所 1960）
- ③ 5種類：下降調（L%）、上昇調（H%）、反問の上昇（LH%）、上昇下降調（HL%）、上昇下降上昇調（HLH%）（前川 2011）
- ④ 6種類：基本音調、くだり音調、ひくめ音調、のぼり音調、反問の上昇、つよめ音調（上村 1989）

<sup>1</sup> きべ のぶこ：国立国語研究所・教授 nkibe@ninjal.ac.jp

<sup>2</sup> 下降調（非上昇調）は、上昇調に対応する音調として、上昇調以外の音調を指している。したがって、下降調も非上昇調も同じものを指す。一般には下降調の方がわかりやすいので、以下では下降調の用語を使用する。

このほか、上昇のみの分類に川上（1963）の次のようなものがある。

⑤ 5種類：普通の上昇、浮き上がり調、反問の上昇調、強めの上昇調、つり上げ調（川上 1963）

これらには、疑問文以外の文の文末音調も含まれている。疑問文に限定したときにどのような音調が現れるかということは、必ずしも解明されていない。

では、諸方言の疑問文の文末音調を整理するときに、何種類の音調を設定すればよいだろうか。先に述べたように、木部（2010, 2019）では上昇調、下降調の2種類を設定した。その理由は、この2種類が音調的な特徴を明確に異にしていること、どの方言にもこの2種類は存在すると予測されることからである。各地の音調記述が進めば、さらに文末音調の種類を増やす必要が出てくるかもしれないが<sup>3</sup>、木曾川方言に関しては、この2種類で整理して差し支えなので、この2種類で分析を行なった。

なお、この他に、2.2節にあげる問い返し（質問の発話に質問で返す）に使用される下降上昇調や同意要求に使用される上昇下降調を考慮する必要があるかもしれないが、今回は分析の対象としていない。

## 2.2 疑問文の種類

次に、疑問文の種類について検討しておく。木部（2010, 2019）では、疑問文をWH疑問文とYes/No疑問文の2種類に分けている。WH疑問文とは情報の内容を問う表現、Yes/No疑問文とは内容の肯否を問う表現であるが、情報構造を考慮すると、相手に何かを問う表現には、これ以外にもさまざまなタイプがある。波多野・石井（2017）は、「ATR マルチモーダル自然対話音声データベース」を利用して、質問のタイプを表1のように整理している。

表1 情報要求度の高低と質問タイプ

情報要求度	質問タイプ	定義
高い	真偽要求	相手情報について肯定判断や是非を問う
	知識要求	相手情報について内容の説明を問う
	意見要求	相手の持つ意見や感想について問う
	聞き返し	相手の発話が不明瞭・意外等で再度問う
	問い返し	質問の相手発話に質問で返す
低い	同意要求	肯定的返答や同意・相槌を想定して問う
	クイズ	話手が知っている情報にも関わらず問う
	投げかけ	話手も相手も分からないような情報を問う
	自問	話手自身に問う
	相槌的反復	相手発話の後の相槌的確認（質問形式による復唱）

表1はある程度、普遍性のあるリストになっているが、本稿では自然対話ではなく、質問票を使った調査の結果が対象となる。そのため、表1の諸タイプのうち、「真偽要求」（Yes/No疑問）と「知識要求」（WH疑問）を基本的な枠組みとして使用し、他は補助的に使用することとする。

<sup>3</sup> 東北方言ではYes/No疑問文と平叙文がどちらも下降調で発音される。この方言では、疑問文に結びつく下降調と平叙文に結びつく下降調の2種類の下降調があることになる（大槻 2018, Kibe, Otsuki and Sato 2018）。

### 2.3 疑問文の文末音調の4類型について

疑問文の文末音調の4つの類型について、簡単に説明しておこう。ここでは木部（2010, 2019）をもとに4つのタイプを示す。

#### (1) 上昇調タイプ

疑問を表す語形式の有無にかかわらず、疑問文の文末がふつう上昇調となるタイプ。東京方言などが例としてあげられる。WH 疑問文（知識要求）では文末が下降調になることもあるが、その場合は詰問的な意味が加わった表現になる。また、Yes/No 疑問文（真偽要求）は文末が上昇調でなければ疑問文にならないので、下降調の欄に斜線を引いている。

表1 上昇調タイプ（東京方言）

方言形	疑問詞	文末助詞	文末上昇	質問タイプ	付加的意味
何が 欲しい (の)	+	±	+	知識要求	—
何が 欲しい (の)	+	±	—	知識要求	詰問
京都へ 行った (の)	—	±	+	真偽要求	—
京都へ 行った (の)	—	±	—	/	/

＋：その特徴を有する。－：その特徴を有しない。／：その特徴に該当しない。  
網掛け：その方言における音調と質問タイプの典型的な結びつき（以下の表も同じ）

#### (2) 下降調タイプ

疑問文の文末がふつう下降調となるタイプで、鹿児島市方言や弘前市方言などが例としてあげられる。文末が上昇調になることもあるが、その場合は強い応答要求などの意味が加わった質問となる。なお、伝統的な鹿児島市方言では、疑問詞疑問文、真偽疑問文ともに質問問の文末助詞が必須で、これを欠く文は不自然と感じられる。一方、弘前市方言では、文末助詞がない場合がある。その場合も、文末はふつう下降調である（Kibe, Otsuki and Sato 2018, 大槻 2018）。

表2 下降調タイプ（鹿児島市方言）

方言形	疑問詞	文末助詞	文末上昇	質問タイプ	付加的意味
ナイガ ホシカカ	+	+	+	知識要求	強い要求
ナイガ ホシカカ	+	+	—	知識要求	—
*ナイガ ホシカ	+	—	/	/	/
キョートイ イッタカ	—	+	+	真偽要求	強い要求
キョートイ イッタカ	—	+	—	真偽要求	—
*キョートイ イッタ	—	—	/	/	/

\*：存在しない文であることを表す。

(3) 相補タイプ

疑問を表す語形式（疑問詞や質問の文末助詞など）があれば下降調，なければ上昇調というように，語形式と文末音調が相補うように働いているタイプで，松本市方言や広島市方言が例としてあげられる。

表3 相補タイプ（松本市方言）

方言形	疑問詞	文末助詞	文末上昇	質問タイプ	付加的意味
ナニガ ホシイ	+	±	+	知識要求	強い要求
ナニガ ホシイ	+	±	-	知識要求	-
キョートニ イッタ	-	±	+	真偽要求	-
キョートニ イッタ	-	±	-		

(4) 漸上昇タイプ

疑問詞から文末助詞まで（文末助詞がないときには文末まで）緩やかに上昇するタイプで，福岡方言が例としてあげられる。疑問詞がない疑問文は文末助詞の種類によって音調が変わり，文末助詞が「ナ」の場合は下降調に，文末助詞が「ト」，または文末詞がない場合は上昇調になる。「ナ」は質問を表す文末詞，「ト」は質問に限らず平叙文にも使われる文末詞である。

表4 漸上昇タイプ（福岡市方言）

方言形	疑問詞	文末助詞	漸上昇	文末上昇	質問タイプ	付加的意味
ナニガ ホシカ {ト・ナ}	+	+	+		知識要求	-
キョートニ イッタナ	-	+		-	真偽要求	-
キョートニ イッタト	-	±		+	真偽要求	-
キョートニ イッタト	-	±		-		

### 3 木曾川方言の疑問文の文末音調

以下では，2017年の木曾川方言調査の結果から，木曾川町方言の疑問文の文末音調が「相補タイプ」であることを見ていく。

#### 3.1 調査方法

調査方法は，標準語の調査文を紙に書いて話者に提示し，それを方言に訳して発音してもらうという形で行なった。話者は調査当時83歳の男性。録音機材はデジタル・レコーダー ZOOM H4n Pro，マイクはダイナミック型ヘッドウォーン・マイクロフォン SHURE WH20XLRを使用した。また，ピッチ波形の抽出には，音響分析ソフト Praat を使用した。

### 3. 2 木曾川方言の疑問文の文末音調

以下で分析の対象とするのは、「文タイプ」および「WH 疑問文」の調査票から得られた方言発話のうち、ピッチが確実に測定できる 58 発話である。内訳は知識要求 40 発話（うち「どっち・・・」のような選択要求 9 発話）、真偽要求 17 発話、意見要求 1 発話である（この中には、同一調査文に対して複数回発話したものも含まれる）。表 5 にこれらの調査文と方言形、文末音調のピッチ差を示す。文末音調のピッチ差の測定方法は、次のとおりである。

まず、木曾川町方言ではほとんどの場合、文末助詞が出現する。58 発話のうち、文末助詞を伴わずに終わる文は 7 発話で、あとの 51 発話は文末助詞「ノ」「カ」「カエ」(kæ:) で終わる。文末助詞を持つ発話については文末助詞の始まり部分と文末との f0 値の差を、文末助詞を持たない発話については文末音節の始まり部分と文末との f0 値の差を測った（図 1～3）。表 5 の「ピッチ差」の値がマイナスになれば文末音調は下降調、プラスになれば上昇調である。表 5 では値がマイナス（下降調）のものに網掛けをしている。

表 5 調査文と方言形・文末音調

	番号	種類	文末詞	調査文	方言	ピッチ差 (Hz)
1	wh-01	WH	ノ	さわがしいけど、誰がいるの？	ヤカマシーナー、ダレガオルノ。	-16.7
2	wh-01	WH	ノ	さわがしいけど、誰がいるの？	ヤカマシーナー、ダレガオルノ。	-11.48
3	wh-02	WH	ノ	さわがしいけど、誰がいるの？(複数)	ヤカマシーナー、ダレンターガオルノ。	-12.71
4	wh-02	WH	ノ	さわがしいけど、誰がいるの？(複数)	ダレンターガオルノ。	-14.09
5	wh-03	WH	ノ	さわがしいけど、何がいるの？	ヤッカマシーナー、ナニガオルノ。	-15.45
6	wh-03	WH	ノ	さわがしいけど、何がいるの？	ヤカマシーナー、ナニガオルノ。	-9.22
7	wh-03	WH	ノ	さわがしいけど、何がいるの？	ナニガオルノ。	-11.12
8	wh-04	WH	ノ	山の向こうには何があるの？	ヤマノ ムコーニワ ナニガアルノ。	-14.29
9	wh-04	WH	ノ	山の向こうには何があるの？	ナニガアルノ。	-9.11
10	wh-04	WH	ノ	山の向こうには何があるの？	ヤマノ ムコーニワ ナニガアルノ。	-36.49
11	wh-04	WH	ノ	山の向こうには何があるの？	ナニガアルノ。	-35.2
12	wh-05	WH	ノ	お前はどんな家に住みたいの？	オマエサンワー ドンナ イエニ スミタエノ。	-5.2
13	wh-05	WH	ノ	お前はどんな家に住みたいの？	オマエサンワ ドンナ イエニ スミタエノ。	-17.26
14	wh-06	WH	ノ	お前はどの家に住んでるの？	オマエサンワ ドンナ イエニ スンドルノ。	-3.41
15	wh-06	WH	ノ	お前はどの家に住んでるの？	オマエサンワ ドンナ ウチニ スンドルノ。	-14.29
16	wh-06	WH	ノ	お前はどの家に住んでるの？	ドンナ ウチニ スンドルノ。	-7.75
17	wh-09	WH	ノ	その家、いくら／どれくらいなの？	ソノ ウチ ドレクラエヤノ。	-0.63
18	wh-09	WH	ノ	その家、いくら／どれくらいなの？	ドレクラエヤノ。	-0.52
19	wh-10	WH	ノ	その家、部屋はいくつあるの？	ソノ ウチ ヘヤワ イクツ アルノ。	-27.77
20	wh-11	WH	ノ	なんでその家を買ったの？	ナンデ ソノ ウチ カヤータノ。	-1.12
21	wh-12	WH	ノ	その家はいつ買ったの？	ソノ ウチワ イツ カヤータノ。	-0.88
22	wh-12	WH	ノ	その家はいつ買ったの？	ソノ イエワ イツ カヤータノ。	-4.61
23	wh-14	WH	ノ	どうやってその家を見つけたの？	ドー ヤッテ ソノ イエ ミツケタノ。	-2.72
24	wh-14	WH	ノ	どうやってその家を見つけたの？	ドー ヤッテ ソノ イエ ミツケタノ。	-6.59

25	wh-15	WH	ノ	そんなに怒って、どうしたの？	ナンデ ソーモ オコットルノ。	-14.53
26	wh-15	WH	ノ	そんなに怒って、どうしたの？	ナンデ ソーモ オコットルノ。	-4.49
27	wh-27	WH	ノ	あなたは誰なの？	オマエサン ダレヤノ。	-33.12
28	wh-28	WH	ノ	あなたは誰なの？	アンタ ダレヤノ。	-10.1
29	st-21	WH	ノ	一升瓶があるけど、誰が酒を飲むの？	ダレガ サケ ノマエスノ。	-17.68
30	wh-08	WH	なし	お前はどこに住んでるの？	オマエサンワー ドコニ スンデリヤース。	-1.48
31	wh-16	WH	なし	明日お前何するの／どうするの？	アシタワ オマエ ナニ スルー。	-43.39
32	wh-07	選択	ノ	大きい家と小さい家、お前はどっちに住みたいの？	オーキー イエト チーサイ イエ、オマエサンワ ドッチニスミタエノ。	-26.94
33	wh-07	選択	ノ	大きい家と小さい家、お前はどっちに住みたいの？	オーキー イエト チーサエ イエ、オマエサンワ ドッチニスミタエノ。	-8.9
34	wh-07	選択	ノ	大きい家と小さい家、お前はどっちに住みたいの？	オーキー ウチト チーサエ ウチ、オマエサンワ ドッチニスミタエノ。	-7.77
35	st-22	選択	ノ	先生の中では誰が一番怖いの？	センセーノ ナカデワ ダレガ イチバン オソガエノ。	-11.89
36	st-22	選択	ノ	先生の中では誰が一番怖いの？	センセーノ ナカデワ ダレガ イチバン オソガエノ。	-3.57
37	st-25	選択	ノ	同級生の中で誰が一番元気だったの？	ドーキューセーノ ナカデワ ダレガ イチバン ゲンキヤッタノ。	2.7
38	st-27	選択	ノ	この村で医者になった人がいたと聞いたけど、誰が医者だったの？	コノ ムラデ イシャニ ナッタ ヒトガ オツタ キートツタガ ダレガ イシャヤッタノ。	97.1
39	wh-07	選択	ノ	大きい家と小さい家、お前はどっちに住みたいの？	オマエワンワ ドッチニスミタエノ。	-7.9
40	st-23	選択	なし	先生の中では誰が一番怖かったの？	センセーノ ナカデワ ダレガ イチバン オソガエカッタ。	72
41	wh-17	Y/N	ノ	さわがしいけど、誰がいるの？	ヤカマシーナー、ダレカ オルノ。	41
42	wh-17	Y/N	ノ	さわがしいけど、誰がいるの？	ヤカマシーナー、ダレカ オルノ。	5.6
43	wh-17	Y/N	ノ	誰がいるの？	ダレカ オルノ。	9.1
44	wh-17	Y/N	ノ	さわがしいけど、誰がいるの？	ヤカマシーナー、ダレカ オルノ。	3.4
45	wh-18	Y/N	ノ	何かいるの？	ナニカ オルノ。	41.2
46	st-09	Y/N	ノ	うわさで聞いたけど、君のお父さんは怖いなの？	ウワサデ キータケンドー オマエサンノ オトツツァンワ コワエノ。	123.67
47	st-14	Y/N	ノ	友達から聞いたんだけど、君のお父さんは医者だったの？	ツレカラ キータケンドー オマエサンノ オトツツァンワー イシャヤノ。	50.1
48	wh-17	Y/N	ノ	誰がいるの？	ダレカ イリヤースノ。	9.9
49	wh-17	Y/N	カ	さわがしいけど、誰がいるの？	ヤカマシーナー、ダレカ オルンカ。	5.89
50	wh-18	Y/N	カ	さわがしいけど、何かいるの？	ヤカマシーナー、ナニカ オルノカ。	-0.9
51	wh-19	Y/N	カエ	山の向こうには何かあるの？	ヤマノ ムコーニワ ナンカ アルカエ。	14.96
52	wh-19	Y/N	カエ	山の向こうには何かあるの？	ヤマノ ムコーニワ ナンカ アルカエ。	41.14
53	wh-19	Y/N	カエ	山の向こうには何かあるの？	ヤマノ ムコーニワ ナンカ アルカエ。	0.48

54	st-12	Y/N	カエ	お見舞いにいったそうだけど、君のお父さんは元気だった？	オマエサンノ オトツツアンワ ゲンキヤッタカエ。	71.9
55	st-11	Y/N	なし	君のお父さんは元気？	オマエサンノ オトツツアンワ イマワ ヤサシソーヤガ ムカシワ オソガエカッタ。	22.5
56	st-11	Y/N	なし	君のお父さんは元気？	オマエサンノ オトツツアンワ イマワ ヤサシソーヤガ ムカシワ オソガエカッタ。	83.2
57	st-11	Y/N	なし	君のお父さんは元気？	ムカシワ オソガエカッタ。	176
58	wh-13	意見	なし	家を売ろうと思うんだけど、お前どう思う？	オマエ ドー オモウ。	3.27

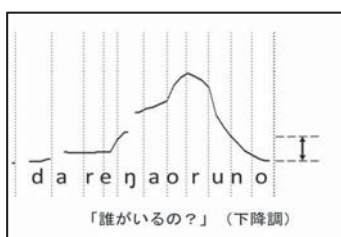


図1 文末詞・下降調



図2 文末詞なし・下降調

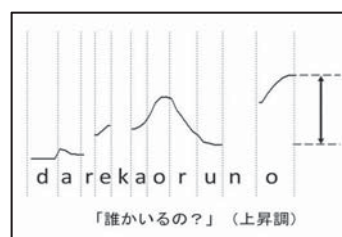
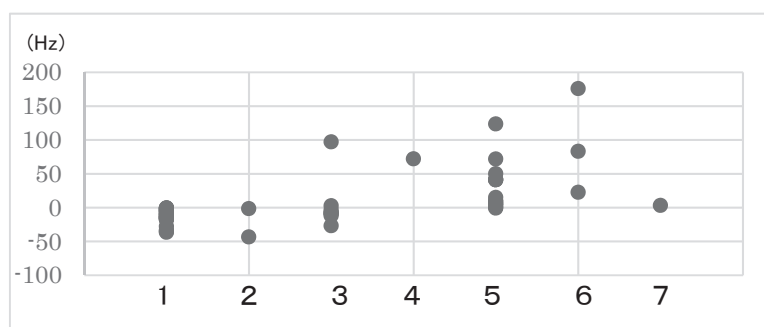


図3 文末詞・上昇調

表6は58発話の文末音調を文のタイプごとにまとめたもの、図4は58発話の文末音調のピッチ差の分布を文のタイプごとに示したものである。

表6 木曾川町方言の疑問文の文末音調

	上昇調	下降調	合計	上昇平均値	下降平均値
知識要求 (WH 疑問)	0	30	31		-13.01
選択的知識要求	3	6	9	57.27	-11.16
真偽要求 (Yes/No 疑問)	16	1	17	43.75	-0.9
意見要求	1	0	1	3.27	
合計	20	38	58		



- 1:WH 文末詞あり
- 2:WH 文末詞なし
- 3:選択 文末詞あり
- 4:選択 文末詞なし
- 5:Y/N 文末詞あり
- 6:Y/N 文末詞なし
- 7:意見 文末詞なし

図4 木曾川方言の文末音調の分布

これらから分かるように、知識要求 (WH 疑問) はすべて下降調、真偽要求 (Yes/No 疑問) は1発話 (表3の50) のみ下降調で、他はすべて上昇調である。これは「相補タイプ」のパタンである。



木曾川方言では、文末助詞の有無は文末音調に関与していない。図4に示したように、WH疑問文には「文末助詞なし」の発話が2例（表3の30, 31, 図4の2）、Yes/No疑問文には3例（表3の55, 56, 57, 図4の6）含まれているが、いずれも「文末詞あり」と同じパターンとなっている。

ただし、WH疑問文のうちの選択的知識要求（表3の32~40, 表4の3と4）のうち3例が上昇調になっている。これらは知識要求の中でも知識の内容が限定されていて、限定された選択枝の中から応答内容を選んでもらうような質問である。各選択枝に対してYes/Noを考えて回答するという点で、Yes/No疑問文に近い性質を持っている。

また、意見要求の発話（表3の58）は上昇調となっている。ここでは「家売るか売らないか」に対する意見が問われている点で、疑問詞「どう」を持つとはいっても、文のタイプとしては真偽要求（Yes/No疑問文）に近い。このような文は上昇調になっている。

## 4 まとめ

この報告書で明らかにしたことをまとめておこう。

- ・ 木曾川方言は、疑問文の文末音調の4タイプのうち「相補タイプ」（WH疑問文では文末が下降し、Yes/No疑問文では文末が上昇する）に属する。
- ・ 文末詞の有無は文末音調が上昇調になるか、下降調になるかに関与していない。
- ・ WH疑問文のうち選択的知識要求の文と意見要求の文は、文末が上昇調になることがある。これらの文は、形式的にはWH疑問であるが、意味的にはYes/No疑問文に近い性質を持っている。そのため、上昇調になるのではないかと思われる。

## 参考文献

- 上村幸雄（1989）「日本語のイントネーション」『ことばの科学』3, pp.193-220.
- 大槻知世（2018）博士論文『青森県津軽方言の情報の表示をめぐって』（未公開）.
- 川上葵（1963）「文末などの上昇について」『国語研究』16, pp.25-46.
- 木部暢子（2008）「方言イントネーションの記述について」『方言研究の前衛』桂書房, pp.443-459.
- 木部暢子（2010）「イントネーションの地域差—質問文のイントネーション—」『方言の発見 知られざる地域差を知る』ひつじ書房, pp.1-20.
- 木部暢子（2013）『そうだったんだ！日本語 じゃって方言なおもしろとか』岩波書店.
- 木部暢子（2019）「疑問文の文末音調による系統内類型論の試み—イントネーション研究のために—」『国語と国文学』96-1, pp.3-13.
- 郡史郎（2003）「イントネーション」『朝倉日本語講座3 音声・音韻』pp.109-131.
- 国立国語研究所（1960）『話しことばの文型（1）談話資料による研究』秀英出版.
- 国立国語研究所（1963）『話しことばの文型（2）読話資料による研究』秀英出版.
- 国立国語研究所（2002）『日本のふるさとことば集成 福岡県・大分県・宮崎県』国書刊行会.
- 波多野博顕・石井カルロス寿憲（2017）「日本語自然対話に現れる質問発話の句末音調」『音声研究』21(1), pp.1-11.
- 前川喜久雄（2011）「PNLPの音声的形状と言語的機能」『音声研究』15(1), pp.16-28.

Nobuko Kibe, Tomoyo Otsuki and Kumiko Sato (2018). Intonational Variations at the End of Interrogative Sentences in Japanese Dialects: From the “Corpus of Japanese Dialects.” Proceeding of LREC2018 (May 8-11, 2018, Miyazaki).